

研修No	22	A11
研修名	ケースに学ぶ ITプロジェクトにおける品質マネジメント	

技術カテゴリ	プロジェクトマネジメント			
対象階層	リーダー層(PL)	中堅(PG/SE)	管理層(PM/PL)	
対象詳細 (必要予備知識等)	プロジェクトリーダー、これからプロジェクトを管理していく方。 前提知識:プロジェクトの実施経験があること。			

研修概要	プロジェクトを遂行する上で、どうすれば品質を担保し、客先に対して品質が高いということを説得することができるかをケーススタディを通して習得します。
------	--

研修効果	ITプロジェクトにおける品質マネジメントの計画および管理ができるようになる。
------	--

カリキュラム詳細 【1日目】	1. ITプロジェクトとソフトウェア品質 2. 品質についての基礎知識 3. ソフトウェア品質マネジメントの課題と重要性 4. ソフトウェアの品質とは 5. ソフトウェア品質管理の全体像 6. 品質計画 演習1 品質目標値の設定 7. 品質保証 演習2 テスト設計書の評価 8. 品質管理	◆品質問題の考察 ◆ソフトウェア品質を向上させるには ◆品質の定義 ◆品質の2つの側面 ◆品質とコスト 等 ◆ソフトウェア品質の特徴と課題 ◆データで品質を語ることで、品質改善が進む ◆ソフトウェアの品質とは ◆成果物の品質尺度と作業の品質尺度 等 ◆ソフトウェア品質管理の全体像 ◆高品質ソフトウェア実現に向けた活動の要点 ◆各開発工程における品質保証の観点 ◆プロジェクト計画と品質計画 ◆品質目標値の設定と品質データの収集 等 ◆品質保証体系 ◆レビューの目的と留意事項 ◆テスト技法の種類とテスト計画 等 ◆品質管理の概要 ◆品質データ分析の実施 ◆テスト工程におけるゾーン分析の例とバグ管理曲線 等
-------------------	---	---

【2日目】	演習3 製造完了時における品質見解 演習4 総合テスト途中における品質見解 9. 品質改善活動 10. PJ完了時における教訓の整理と共有 11. まとめ	◆演習問題説明【演習／発表】 ◆改善の積み重ねが現場力を磨く ◆改善活動のフレームワークと改善活動の2つのアプローチ ◆QC7つ道具、新QC7つ道具 ◆プロジェクト完了報告 ◆ヨコテンでチームの成果を組織の成果に ◆まとめ ◆ふりかえり
-------	---	---

研修日数	2日間	総時間	14時間
研修実施日	2019年9月2日(月) ～ 2019年9月3日(火)		
研修実施時間	9:30 ～ 17:30		
会場	福岡市博多区博多駅前3-25-24 八百治ビル4F 麻生教育サービス セミナールーム		
受講料(会員)	¥52,200	受講料(非会員)	¥58,000
提供企業	麻生教育サービス株式会社		
定員	16名	最低開催人数	4名

※税別・テキスト代込み

備考	
----	--

※最低開催人数に達しない場合は中止とさせていただきます。なお中止の場合は、開催日の1週間前までにご連絡させていただきます。
※改善のため、予告なくカリキュラム等を一部変更することがあります。